出来たて大型複合遊具で、「並木道」魅力度マンモス級に

市内の県立公園「並木道中央公園」(西古佐)に新しい大型複合遊具２基が、３月25日に完成しました。
そのモチーフは恐竜！完成お披露目日から１週間もたたないうちに、リピーター続出!!
そんなできたてほやほやの遊具で遊んでいる皆さんに魅力を聞いてきました！

※４月5日(火)に取材を行いました。

リポーター
三和久実花さん・果波ちゃん

丹波並木道中央公園に子どもたちが元気いっぱいに体を動かして遊ぶことのできる新しい２つの大型複合遊具が加わりました。

今回、訪問してみると、並木道が既にもっていた魅力と相まって、公園全体が３倍も４倍も楽しい場所になっていました。

２歳の娘も公園で初めて出会ったお兄さんやお姉さんたちと一緒に楽しく遊んでいました。私は、お母さん達と一緒に見守りながら、「のんびりもできて、元気にマイペースに遊べて、篠山の良いものを体いっぱいに感じることができ、人のことも自然体にしてくれる公園だな」と、そんな風に感じました。

お父さん、お母さん、今度の休日は、親子で楽しんでみませんか。

公園遊具紹介

インタビュー 公園の魅力を伺いました

「３世代、ここで合流」

子どもたち：すべり台がぐにゃぐにゃしてておもしろい。すべり台をみるとどんなときでも遊びたくなります。

祖母：並木道で合流して、子や孫と過ごしています。

古家後さんファミリー(今田・野々垣)
久野愛子さん(祖母・野々垣)、古家後亜夜さん(母・今田)・さくらちゃん(８才)・幹太ちゃん(６才)・晴太ちゃん(４才)・駿太ちゃん(１才)

「選択肢が広がってうれしいです！」

ゴーカート車、おままごと、ローラーすべり台。そこにカラフルでおしゃれな遊具が２つも登場！自然も遊具も、公園を全部満喫できます。遊具の近くには、トイレや自販機があります。また、日よけができる建物や木陰があり、長時間滞在したくなる公園です。

西本さんファミリー(南新町)＆井原さんファミリー(東新町)
西本沙織さん(母)・希乃ちゃん(７才)・希ちゃん(５才)
井原佳世(母)さん・杜胡(５才)ちゃん・野乃ちゃん(３才)

「家族でリピートしたくなる魅力が満載！」

複合遊具には、いろいろな遊びが詰まっています。７才と１才が、それぞれの遊び方で一緒のところで楽しめるので、０才の赤ちゃんを抱きながらでも目が届きやすいです。各遊具の設置場所がよく、遊具をめざして歩きたくなります。

小西さんファミリー(吹新)
小西隆一さん(父)・文月さん(母)・凛之介ちゃん(５才)・柑那ちゃん(１才)・玲那ちゃん(３カ月)

コラム なぜ、恐竜？

遊具のモチーフは恐竜。**「なんで恐竜なんだろう」**と、ふるさと資源に気付けるのも魅力の一つです。

実は、市内の春日江地区あたりから丹波市山南町までは「化石の宝庫」であることをご存じでしょうか。

篠山層群と言われるこの一帯には、１億４０００万年前から１億２０００万年前の地層を観察できる場所がたくさんあります。

また、多種多様の化石資源が発見される世界でも珍しい地層です。市内の宮田地区からは「ササヤマミロス・カワイイ」というほ乳類化石が発掘されたり、並木道中央公園の敷地からは「ボーンベッド」と呼ばれる当時の生きものの化石がよい状態でたくさん見つかる地層があったりと、日本でも有数の野外博物館なのです。

恐竜について気になった方は、敷地内の「太古の生きもの館」もぜひ、チェックしてみてください。